## The outline of 11th R&D symposium

## 第11回 JR東日本R&Dシンポジウム 「鉄道の顧客満足を実現する技術」について

当社は今般、新たな中期経営構想ニューフロンティア2008を発表しました。当社の研究開発も、この構想の実現に向けて、「利便性・快適性」、「コストダウン」、「安全性・安定性」、「地球環境への貢献」、「駅における新たな展開」の5つを柱に掲げて取組みを進めています。その一環として、社会への情報発信と共有化を図り、社会から優れた技術シーズ情報、開発の方向性のご意見を得るために、2005年2月21日に第11回R&Dシンポジウムを開催しました。

今回のシンポジウムでは、ニューフロンティア2008で目標とした「新たな顧客価値の創造」をふまえ、「鉄道の顧客満足を実現する技術」をテーマとしました。プログラムについては図1のとおりです。

本誌 JR East Technical Review (No.11) では、前半はR&Dシンポジウムの概要をご紹介し、後半は顧客満足に対する当社の取組みの例として技術論文を掲載いたします。

第11回R&Dシンポジウムプログラム				
13:30~13:35	オープニングスピーチ	東日本於客鉄道株式会社 取締役会長	松田	昌士
13:35~14:35	基顕講演「"独自の質"を競うモノづくり経営」	前,花王林式会社 会長	常盤	文克氏
14:35~15:05	講演 「今後の研究開発の方向 〜新たな服务価値の報告をめざして〜」	東日本森客鉄道株式会社 技術企画部長 兼 JR東日本研究開発センター所長	遠藤	隆
15:05~15:25	コーヒーブレイク			
15:25~15:55	講演「Suicaの技術と今後の展開戦略について」	東日本旅客鉄道株式会社 Suica 部長	椎橋	章夫
15:55~16:25	講演「新たな駅の創造を目指した研究開発」	東日本施客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター フロンティアサービス研究所 副所長	小用	謙司
		<ul><li>●パネリスト</li><li>敦波大学 人間総合科学研究科 感性認知脳科学専攻長</li></ul>	原田	昭氏
		東北芸術工科大学 大学院長	長谷川	文雄 氏
16:25~17:50	パネルディスカッション 「鉄道の新たな顕客満足を実現する技術」	セイコーエプソン株式会社 標準 (フェロー) 研究開発本部テクノロジーブラットフォーム研究所長	下田	達也氏
		東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役	田中	正典
		<ul><li>■コーディネーター 東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター フロンティアサービス研究所長</li></ul>	江上	節子
17:50~17:55	クロージングスピーチ	更日本旅客鉄道株式会社 取締役副会長	石田	義雄

図1 第11回R&Dシンポジウム プログラム